

太陽光発電システム用 パワーコンディショナーの 新製品9機種を発表

SMAジャパン株式会社

SMA Solar Technology AG (本社ドイツ)の日本法人SMAジャパン株式会社(以下SMA)は、2月24日太陽光発電システム用パワーコンディショナーの新製品9機種を発表した。

メガソーラー用パワコンSUNNY CENTRALシリーズから、出力を増やしワット単価の低減を図る1100kW、特別高圧専用 最大入力電圧範囲1500V、2500kW機(2018年年初より出荷開始)、さらに、2200kWのコ

ンテナソリューション「MV POWER STATION」を発売する。

「MV POWER STATION」は、2台の1100kWセントラルパワコン、昇圧トランス・スイッチギアが標準的なコンテナに収まるようパッケージ化しており、プロジェクトのコストを大幅に削減できる。

産業用の分散型パワコンSUNNY TRIPOWERシリーズの「SUNNY TRIPOWER 60」(60kW)は、分散型太陽光発電システム向けのストリングパワコンとセントラルパワコンの利点を低コストで兼ね備え、過積載にも対応する。また、60kW単位で大規模太陽光発電所を柔軟に設計することが可能。「SUNNY TRIPOWER 60」は、7月より日本市場向けに発売を開始。

さらに、SUNNY TRIPOWERシリーズの自立式分散型パワコン「SUNNY TRIPOWER CORE1」(50kW)は、新設計により設置時間を最大60%短縮す

ることができ、インシャルコストを抑えることができる。

6つの独立したMPP回路とSMAのスマートな冷却システムOptiCoolTMにより、リスタク

を低減し、エネルギー出力を最大化する。

また、WiFi対応で先進的な通信機能を利用することができ、迅速な設定とスピーディーな稼働が可能。この「SUNNY TRIPOWER CORE1」は、9月から販売を開始する。

住宅用パワコンSUNNY BOYシリーズからは、新機種5.4kWパワコン(JET認証



新商品の1つ Medium Voltage Power Station (SC 2500-EV)

取得済み)の発売を開始した。SUNNY BOY用に開発したHMSゲートウェイを組み合わせて、ZEHニーズへの対応を進めていく。

「SMAは、業界屈指の幅広

い製品とソリューションを提案
しています。住宅用から産業用、
特高用パワコンまで豊富に取り
揃えており、お客様のニーズに
最適なソリューションを提供し
ています。」とSMAジャパンの
今津武士社長は語り、新製品の
市場への投入に自信を見せる。

【問い合わせ先】

SMAジャパン株式会社
〒105-0014
東京都港区芝3-23-1
セレスティン芝三井ビル8階
TEL:03-3451-9591

最新鋭・高効率の冷水・温水 の地域冷暖房施設を竣工

丸の内熱供給株式会社
社で21番目となる地域冷暖房施
設を2017年1月31日(火)
大手町地区に竣工した。本プラ
ントは「(仮称)大手町1-1計
画」に建設された三菱地所の大
手町パークビルディングの中に
新設される最新鋭・高効率の冷
水・温水の地域冷暖房施設。(同
街区内の大手門タワー・JXBビ

ルは2015年11月16日竣工
(済)

このプラントは大手町地区の
隣接する当社のメインプラント
と冷水配管を連携し、既に連携
している3つのサブプラントを
含めた5つのプラントの冷水
ネットワークを構築し、更なる
高効率運転を実現する。また
BCP対応として非常時に大手
町パークビルと大手門タワー・
JXBビルの2つのビルに冷水を
供給できるシステムを構築する。
さらに、未利用エネルギーの活
用を図り、エネルギー効率向上
と環境負荷低減を図る。

【問い合わせ先】

丸の内熱供給株式会社
人事総務部
TEL:03-3287-2288
(代表)

約270億円

(約2.4億米ドル)を
ノンリコース型プロジェクト
ファイナンスで調達

ファースト・ソーラー・インク
ファースト・ソーラー・イン

ク(Nasdaq: FSLR)は2月22
日、石川県における大規模太陽
光発電プロジェクト向けに、株
式会社みずほ銀行をアレン
ジャーとする銀行団から約
270億円(約2.4億米ドル)
をノンリコース型プロジェクト
ファイナンスで調達したと発表
した。これは、日本の大規模太
陽光発電プロジェクトにおける
ファースト・ソーラーの技術、
プロジェクト開発、運用保守能
力及びプロジェクトファイナン
スの調達能力を示すものと同社
では考えている。

59・5メガワットの発電出力
を持つ石川沢川太陽光発電所
は、北陸地方における最大級の
メガソーラープロジェクトのひ
とつ。完成後、日本の平均的な
家庭約17500世帯に相当す
るクリーンエネルギーを提供し、
年間約35000トンの二酸化
炭素が削減される事が期待さ
れる。

ファースト・ソーラーは、日
本の大規模太陽光エネルギー産
業の発展にコミットしており、み

ずほ銀行からの最大40億円(約
33百万米ドル)の建設融資と合
わせ、ファースト・ソーラーは、
さまざまな大規模太陽光発電プ
ロジェクトを開発、建設、運用
し、日本で安全かつ信頼性に優
れたエネルギー・ミックスに
貢献する統合エネルギーソ
リューションを提供できる状況
にある。

太陽光発電は日本の再生可能
エネルギー戦略において重要な
役割を持ち、プロジェクトファ
イナンスでの資金調達により日
本特有のエネルギー需要を支え
る大規模太陽光プロジェクトの
開発が更に加速されている。

石川沢川太陽光発電所は、
2018年末の稼働開始を予
定。

【問い合わせ先】

ファースト・ソーラー広報代理
バーソン・マーステラ
TEL:03-3264-6701